

宝塚市ふるさと納税寄附金の使い道 (H28年度)

郷土芸能「安倉音頭」の継承用CD作成

<にぎわいと活力に満ちたまちづくりに関する事業>

寄附金充当額 200,000円

◆事業の概要

毎年、宝塚サマーフェスタの市民総踊りにて披露される郷土芸能「安倉（あくら）音頭」の保存、後継者の育成のために、CDを作成しました。



北雲雀きずきの森の緑地整備を実施

<その他市長が必要と認める事業>

寄附金充当額 2,000,000円

◆事業の概要

平成22年5月にオープンした「北雲雀きずきの森」は、地域ボランティア「北雲雀きずきの森 きずな会」と宝塚市が協力し、緑地保全をはじめ、多様な地域性生態環境を再生する実践の場として活用されている。

平成28年度は、遊歩道の整備やナラ枯れの伐採などを実施し、環境の整備を進めました。



エイジフレンドリーシティ宝塚行動計画を策定

<その他市長が必要と認める事業>

寄附金充当額 2,000,000円

◆事業の概要

「お互いさまがあふれるまち・宝塚」を基本理念とし、市民、行政、事業者等が協働し、「高齢者にやさしいまち」を通じ「あらゆる世代にやさしいまちづくり」に取り組むためエイジフレンドリーシティ宝塚行動計画を策定しました。計画は、下記リンクからご覧いただけます。



エイジフレンドリーシティ宝塚
Age-friendly city Takarazuka

エイジフレンドリーシティ宝塚
シンボルマーク

<http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/kenkofukushi/chiikifukushi/1013140/1019492.html>

母子保健相談指導事業の拡充

<その他市長が必要と認める事業>

寄附金充当額 3,000,000円

◆事業の概要

妊娠・出産・産後における切れ目ない支援体制を整備するため、健康センター内に母子保健コーディネーターを配置しています。また、市内の医療機関等に委託し、助産師等の専門職や子育て経験者が妊産婦への相談に応じる「産前・産後サポート事業」を実施しています。

産前・産後サポート事業実施場所

●ほっとスペース天(栄町)

●子育てサポートほっこり(伊子志)



やまびこ学園のトイレ改修

<その他市長が必要と認める事業>

寄附金充当額 2,000,000円

◆事業の概要

廊下や保育室との段差をなくしました。また、既存の便器等を更新及び沐浴槽を撤去して、着替えの場所を確保しました。



救急車を更新

<その他市長が必要と認める事業>

寄附金充当額 12,000,000円

◆事業の概要

市内の救急車8台のうち、平成17年に導入した車両について、老朽化が進行しているため、更新整備し、宝塚市東消防署へ配置しました。

また、既存の車両の修繕も行いました。

今後も市内で年間1万件を超える救急出動に対応することにより、安心して暮らせるまちづくりに活用していきます。



「すみれ子ども安全マップ」の更新

＜その他市長が必要と認める事業＞

寄附金充当額 3,000,000円

◆事業の概要

自分の通学区の危険箇所（交通危険箇所・防犯危険箇所・アトム110番）について知り、安全について考え、自分の身を守ろうとする意識を高めることを目的に、小中学校の新1年生と転入生に「すみれ子ども安全マップ」を配布する。

※更新は3年ごとで、平成29年度に配布。次回の配布は平成32年度の予定。

